



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 東プレ株式会社
コード番号 5975 URL <https://www.topre.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 豊

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	205,102	19.9	2,095	64.9	9,776	1.7	5,163	22.9
2022年3月期第3四半期	171,109	13.5	5,971	2.4	9,945	65.4	6,693	66.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,685百万円 (6.3%) 2022年3月期第3四半期 8,204百万円 (45.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	98.37	
2022年3月期第3四半期	127.56	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	320,257	187,125	57.2	3,490.36
2022年3月期	320,013	180,465	55.2	3,368.57

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 183,223百万円 2022年3月期 176,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		15.00		10.00	25.00
2023年3月期		10.00			
2023年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	15.6	3,000	56.2	11,000	35.3	5,000	54.5	95.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	54,021,824 株	2022年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,527,773 株	2022年3月期	1,552,847 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	52,485,476 株	2022年3月期3Q	52,473,788 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	10
(継続企業の前提に関する重要事象等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高 2,051 億 2 百万円、前年同期比 339 億 9 千 3 百万円の増収 (19.9%増)、営業利益 20 億 9 千 5 百万円、前年同期比 38 億 7 千 6 百万円の減益 (64.9%減) となりました。経常利益は、97 億 7 千 6 百万円、前年同期比 1 億 6 千 8 百万円の減益 (1.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、51 億 6 千 3 百万円、前年同期比 15 億 3 千万円の減益 (22.9%減) となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

プレス関連製品事業におきましては、半導体不足が続いているものの、国内や北米において、前年同期より物量が増加しました。これによりプレス関連製品事業全体での売上高は、為替影響による増収効果も含め、1,693 億 4 千 7 百万円、前年同期比 385 億 6 千 4 百万円の増収 (29.5%増) となりました。利益面では、半導体不足や中国における新型コロナウイルス感染再拡大、北米における人手不足による製造費用の増加及び為替換算などの影響により、セグメント損失 (営業損失) は、2 億 3 千 8 百万円 (前年同期はセグメント利益 (営業利益) 10 億 9 千 1 百万円) となりました。

<定温物流関連事業>

定温物流関連事業におきましては、物流システム部門において、物流倉庫物件売上が前年同期を上回ったものの、冷凍車部門の受注・生産は部材不足や主要取引先企業におけるシャーシ出荷停止の影響により前年同期を大きく下回りました。その結果、定温物流関連事業全体での売上高は、283 億 8 千 2 百万円、前年同期比 51 億 2 千 5 百万円の減収 (15.3%減) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、材料価格高騰の影響などにより、16 億 5 百万円、前年同期比 26 億 3 千 2 百万円の減益 (62.1%減) となりました。

<その他>

空調機器部門におきましては、材料価格が高騰しているものの、価格転嫁に一定の理解を得ることができ、売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。また、電子機器部門におきましては、キーボード「REALFORCE」やタッチパネル応用製品の売上が引き続き好調であったことにより、売上は前年同期を上回りました。その結果、その他の事業全体での売上高は、73 億 7 千 2 百万円、前年同期比 5 億 5 千 4 百万円の増収 (8.1%増) となりました。セグメント利益 (営業利益) は、7 億 2 千 8 百万円、前年同期比 8 千 7 百万円の増益 (13.6%増) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に受取手形及び売掛金の減少などにより、1,318億6千3百万円となりました。

固定資産では、主に建物及び構築物、機械装置及び運搬具の増加などにより、1,883億9千3百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億4千3百万円増加の3,202億5千7万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に一年内返済予定の長期借入金の減少などにより、808億7千7百万円となりました。

固定負債では、主に繰延税金負債の増加などにより、522億5千3百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ64億1千6百万円減少の1,331億3千1百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ66億5千9百万円増加の1,871億2千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年11月14日の決算発表時に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,903	49,550
受取手形及び売掛金	47,257	45,752
有価証券	201	135
棚卸資産	26,384	26,289
その他	9,673	10,135
貸倒引当金	-	△0
流動資産合計	133,419	131,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,873	58,297
機械装置及び運搬具（純額）	62,779	64,040
建設仮勘定	12,435	9,992
その他（純額）	28,167	26,611
有形固定資産合計	159,256	158,941
無形固定資産	5,341	4,179
投資その他の資産		
投資有価証券	14,010	14,509
その他	8,050	10,833
貸倒引当金	△65	△70
投資その他の資産合計	21,996	25,272
固定資産合計	186,594	188,393
資産合計	320,013	320,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,287	49,347
短期借入金	3,015	2,573
1年内返済予定の長期借入金	14,678	9,766
未払法人税等	5,729	1,340
賞与引当金	1,963	930
役員賞与引当金	48	42
製品保証引当金	151	151
その他	16,744	16,725
流動負債合計	87,618	80,877
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	16,042	15,747
長期未払金	32	29
繰延税金負債	4,594	5,187
P C B 処理引当金	45	45
役員株式給付引当金	89	54
退職給付に係る負債	58	196
その他	1,066	993
固定負債合計	51,928	52,253
負債合計	139,547	133,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,446	4,446
利益剰余金	155,773	159,884
自己株式	△1,130	△1,082
株主資本合計	164,699	168,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,255	3,344
為替換算調整勘定	8,751	10,939
退職給付に係る調整累計額	38	80
その他の包括利益累計額合計	12,045	14,364
非支配株主持分	3,720	3,902
純資産合計	180,465	187,125
負債純資産合計	320,013	320,257

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	171,109	205,102
売上原価	154,301	190,677
売上総利益	16,808	14,424
販売費及び一般管理費	10,836	12,329
営業利益	5,971	2,095
営業外収益		
受取利息	113	282
受取配当金	346	405
有価証券売却益	33	17
固定資産賃貸料	62	46
為替差益	3,234	6,668
助成金収入	391	220
持分法による投資利益	198	205
その他	205	252
営業外収益合計	4,585	8,099
営業外費用		
支払利息	196	149
社債利息	42	42
有価証券売却損	7	-
固定資産賃貸費用	5	5
貸倒引当金繰入額	-	4
外国源泉税	41	48
休業手当	250	129
その他	67	38
営業外費用合計	611	417
経常利益	9,945	9,776
特別利益		
固定資産売却益	43	69
投資有価証券売却益	578	51
その他	4	22
特別利益合計	626	143
特別損失		
固定資産除却損	33	1,180
投資有価証券売却損	38	2
その他	5	19
特別損失合計	77	1,202
税金等調整前四半期純利益	10,494	8,717
法人税、住民税及び事業税	4,910	5,184
法人税等調整額	△1,173	△1,860
法人税等合計	3,737	3,324
四半期純利益	6,757	5,393
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	230
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,693	5,163

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	6,757	5,393
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△788	78
為替換算調整勘定	1,960	1,754
退職給付に係る調整額	66	40
持分法適用会社に対する持分相当額	208	418
その他の包括利益合計	1,446	2,291
四半期包括利益	8,204	7,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,016	7,481
非支配株主に係る四半期包括利益	187	203

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(連結子会社の解散決議)

当社は、2022年8月24日の取締役会において、当社の連結子会社であるPT. Topre Indonesia Autopartsを解散及び清算することを決議いたしました。

1. 解散及び清算の理由

PT. Topre Indonesia Autopartsは、2019年3月の会社設立以降、用地を取得し、主要メーカーへの受注に向けて準備を進めてまいりました。しかしながら、さまざまな環境の変化があり、将来的に事業化は困難ということから、当社グループの経営資源の選択と集中を目的として解散および清算を決議いたしました。

2. 解散する連結子会社の概要

- | | | |
|-------|---|--|
| (1) 社 | 名 | : PT. Topre Indonesia Autoparts |
| (2) 所 | 在 | 地 : Ruko Notheredame Blok C No.02 Kota Deltamas Desa Sukamahi, Kecamatan Cikarang Pusat Kabupaten Bekasi. Jawa Barat 17530 Indonesia |
| (3) 代 | 表 | 者 : 秋吉 一人 |
| (4) 事 | 業 | 内 容 : 自動車用プレス部品の製造及び販売 |
| (5) 資 | 本 | 金 : \$13,640,000 (当社100%出資) |
| (6) 設 | 立 | 年 月 : 2019年3月 |
| (7) 大 | 株 | 主及び持株比率 : 東プレ株式会社100% |

3. 解散および清算の日程

現地の法律に従い必要な手続きが完了次第、清算終了の予定ですが、具体的な日程は現時点で未定です。

4. 今後の見通し

本解散および清算による2023年3月期への連結業績への影響は現在精査中であります。

5. 当該清算による営業活動等への影響

当該連結子会社の清算に伴う営業活動等への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	130,783	33,507	164,290	6,818	171,109	-	171,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	121	7	128	52	180	△180	-
計	130,904	33,514	164,419	6,870	171,290	△180	171,109
セグメント利益又は損 失(△)	1,091	4,238	5,330	640	5,971	-	5,971

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	169,347	28,382	197,729	7,372	205,102	-	205,102
セグメント間の内部 売上高又は振替高	112	12	125	47	172	△172	-
計	169,460	28,394	197,855	7,419	205,275	△172	205,102
セグメント利益又は損 失(△)	△238	1,605	1,366	728	2,095	-	2,095

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。